

ファミリーパーク入園800万人

本田さん親子(山)に記念品

富山市ファミリーパーク(同市古沢)の累計入園者数が11日、800万人を超え、節目の入園者となった富山市呉羽町の本田麻琴ちゃん(1)に記念品が贈られた。麻琴ちゃんは母の千晶さん(33)と一緒に記念のくす玉割りに参加。山本茂行園長が同園のライチョウ人工飼育に

ちなむ特大ライチョウぬいぐるみと記念証を贈った。トラを見るのが好きな麻琴ちゃんを連れ、月2回ほど散歩で同園を訪れているという千晶さんは「娘が1歳になったばかりでいい記念になった」と笑顔を見せた。同園は1984年4月に開園。一時は入園者数が落ち込



んだが、冬期開園の開始や呉羽丘陵の自然を活用したイベントの導入で2006年から増加傾向に転じた。無料エリアを設定した昨年度は過去最

多の33万人余に達した。この日は里山再生に取り組むNPO法人きんたろう倶楽部によるイベントもあり、招待された富山市のオレンジ

マートの利用客12組が散策やバーベキューを楽しんだ。800万人目の入園者となり山本園長(右)から記念品を贈られる本田さん親子ファミリーパーク